



# ミヤコワスレ [都忘れ]

夏緑／多年草／地被類等／草本植物  
／園芸品種



**科名** キク科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通

4～6月に、野菊のような花を咲かせる。花茎3cmほどの花は、濃い紫、淡い紫、白、ピンク、青色などがある。なかでも濃い紫の花は、清楚で和の味わいがあり、切り花にもよく利用される。日当りのよい花壇よりは、半日陰地でよく育つ草丈20～30cmほどの多年草。



葉



花



花



花

## Memo

ミヤコワスレは、山地の木陰などに自生する在来種のミヤマヨメナから作出された園芸品種。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
花 期					■									
果 実		(花後、花殻を取り除く)												
黄 葉														
施 肥		■			(緩効性肥料を少々)									
剪 定							■							

好みの環境		
日 当 り	陽	○ ○ 陰
土 壌	乾	○ ○ 湿
寒 さ	強	○ 弱
暑 さ	強	○ 弱
潮 風	強	○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

### ポイント

寒さに強いが、暑さや強い西日は苦手。半日陰地に植えるとよい。数年すると生育が悪くなり、いつの間にか姿を消してしまうことがある。株分けしたり、挿し木をして新しい株と更新するとよい。

### 剪 定

咲き終わった花を摘み取り、株全体の花が終わったら根際で切除する。冬は、ロゼット状（根際から伸びる葉が地面に放射状に広がる形態）になり越冬する。

### 病虫害

アブラムシのほか、草丈が低く、地面に近いので、ナメクジ、ヨトウムシの食害を受けることがある。水はけが悪い場所では根腐れしやすいので注意する。